

「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」ならびに「脳卒中発症および合併症と口内・腸内細菌叢との関連」に関する研究において健常者として血液・唾液・便検体をご提供いただいた皆様へ

2025 年 2 月 10 日

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、上記の研究でご提供いただいた方の血液や情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2018 年 11 月 18 日～2023 年 12 月 31 日までの間で「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」、2020 年 7 月 17 日～2024 年 12 月 31 日までの間で「脳卒中発症および合併症と口内・腸内細菌叢との関連」に関する研究において健常者として血液・唾液・便検体をご提供いただいた方

【研究課題名】『共生細菌叢・精神ストレスを介した心血管病発症・修復機構の解明』に関する研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長 野口 暉夫

【研究の目的】

大動脈瘤・ストレス性循環器疾患と診断された患者さんの口内および腸内の細菌叢（多数の細菌で形成された集団）を調査し、病勢（病気の勢い）との関連を探索する研究を行います。その中で、健常者の口内・腸内細菌叢のデータを用いて患者さんと病気をお持ちでない方との比較を行います。

【利用する情報】

「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」ならびに「脳卒中発症および合併症と口内・腸内細菌叢との関連」に関する研究で収集した以下の情報を利用します。

年齢、性別、身長、体重、既往歴、飲酒歴、喫煙歴、投薬歴、血圧・脈拍測定
血液・口内・腸内細菌叢の調査データ

【情報の管理責任者】国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【研究の実施体制】

この研究の実施体制は以下のとおりです。

研究代表者

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長 野口 暉夫

共同研究機関・研究責任者

1. 名古屋大学 大学院医学系研究科統合生理学 教授 中村 和弘

【外部機関への情報等の提供】

この研究で収集した情報を、上記の研究機関で共有し、共同で研究を行います。共有する際は、あなたのお名前等は削除し、個人が直接特定できないようにします。

提供方法：パスワード処理を行い個人が直接特定されないようにした上で電子的配信

口中・便中細菌関連の追加評価のため、以下の業務委託機関に唾液・便検体を提供します。提供する際は、あなたのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。

業務委託機関：大阪大学微生物病研究所

提供方法：直接手渡し・郵送・宅配

【研究期間】研究許可日より 2030 年 12 月 31 日まで（予定）

情報の利用を開始する予定日：2025 年 6 月 2 日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所等の個人を直接特定する情報については厳重に管理し、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人を特定できない形で行います。

この文書は、研究期間中、国立循環器病研究センター 公式サイト

(<http://www.ncvc.go.jp>) の「実施中の臨床研究」のページに公開しています。将来、この研究の計画を変更する場合や、収集した情報を新たな研究に利用する場合は、研究倫理審査委員会の承認と、当機関の許可を受けて行われます。その際も、個別にお知らせしない場合は、同ページに公開いたします。

【この研究の結果について】この研究は、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長 野口 暉夫

電話 06-6170-1070(代表)